

協会ニュース

平成 29 年 12 月 14 日
中国地区品質経営協会
広島市西区横川町 3 丁目 5 番 9 号 (世良ビル 404 号)
TEL (082) 532-6844 FAX (082) 532-6845
e-mail qmac@a1.mbn.or.jp URL http://qmac.jp/

平成 29 年度 第 3 回シンポジウム「組織活性化・人材育成」

開催日時 : 平成 29 年 12 月 11 日 (月) 13:20 ~ 17:00
場 所 : 広島商工会議所ビル 1 階 101 会議室
参加者 : 29 企業・団体 189 名

「働き方改革」は、日本の企業文化、日本人のライフスタイル、日本の働くということに対する考え方そのものに着手する改革です。2016 年 8 月に閣議決定した安倍政権による経済対策の一つになっています。今回の組織活性化・人材育成シンポジウムでは、「働き方改革」の実行をリードする二つの企業にそれぞれの取組みについてご講演頂きました。

講演第 1 部では、富士通の働き方改革『ICT の活用と意識改革、人事制度改革の推進』と題して、富士通株式会社 セールス&マーケティング人事部長 平松 浩樹 様にご講演頂きました。テレワークの導入を中心に、「ICT の活用」と「意識改革」、「人事制度改革」を推進することでお客様のリファレンスモデルになるような働き方改革の実現に取り組み、2 年間 1200 名のトライアルから見てきた効果や課題、全社的に働き方改革を展開する際の意識改革などをお話し頂きました。今後の働き方改革の本格展開に向け、TOP メッセージと KPI (重要経営指標・重要業績指標)、組織的な取り組みの明示、「多様で柔軟な働き方」のモデルづくりと事例の共有、マネジメント層の意識改革などの取り組みもご紹介頂き、大変興味深い内容でした。

講演第 2 部では、カルビー株式会社 人事総務部部长兼人財・組織開発部部长 福田 仁 様、「カルビーにおける、自立的に成長し、成果を出し続ける人財・組織づくりと働き方改革」と題してご講演頂きました。会社の成長のためには、個人の成長は必須という方針のもとで経営改革が進められており、C & A (コミットメント & アカウンタビリティ) という施策は、「当年度の目標を明確にすることにより、全組織・全従業員が目標達成に向かって能力を発揮」し、その結果として、「成果を出し、会社に貢献した人を報いる」という重要な取り組みであり、大変興味深い内容でした。C & A 実現のための仕組みや従業員の成長を支援するための制度、オフィスに縛られない働き方支援など、働き方改革を大きく進め、業績向上に繋げている企業の様子が伝わってきました。

お二人のご講演後、広島工業大学名誉教授の久保田洋志先生をコーディネーターとして迎え、パネルディスカッションが行なわれました。会場から寄せられた多くの質問に講演者が回答することで、講演内容の深掘りや講演者の本音を伺うことができ、参加者の理解もより深まったのではないかと思います。

シンポジウム当日は、29 企業・団体 189 名と大変多数の方にご参加頂きました。アンケート結果では、『興味深い内容だった』、『ヒントになった・参考にしたい』、『感銘を受けた』などの感想が寄せられ、非常に有意義なシンポジウムとなりました。



富士通
平松 浩樹 氏



カルビー
福田 仁 氏



パネルディスカッションの様子
(左からコーディネーターの久保田氏、平松氏、福田氏)